

マッシュ川口の
NEW YORK from NEW YORK

from New York

インターネットでお引っ越しの巻

ハーイ。ハワユー？ お元氣いー？ このところ、プライベートで忙しかったの。というは、ここ2週間くらい、いまのアパートメントのレントの期限が切れるので、気に入ってるチェルシー周辺で他のアパートメント探しをしてるんだけど、これがなかなか大変なの。マンハッタンの不動産事情は最近かなりタイトだから。日曜版のニューヨークタイムズが、毎週水曜日に出るビレッジボイスという、必見のNY情報なんでも載ってる新聞のアパートメント情報コーナーの物件を隔々までチェックして、違うブローカーに1日に5つも6つも電話しては、チェルシー界隈をあちこち歩き回ったよ。普通の不動産屋だと1か月のディポジットと1か月の前金にプラス、年間の賃貸料の15パーセントのいわゆるこちらでFEE（フィー）といわれる礼金がかかるわけ。なかにはうまく探せばオーナーが貸してたり、不動産屋がビルを持っていたりしてNO FEEの物件を見つけることもできるんだけどね。

私も火曜日の夜一足先にビレッジボイスが売られるダウントウンの売店に買いに行くと、目が悪くなるような小さな文字の部屋を血眼で探したけど、まだダメ。気に入ったところはまず予算オーバーだし、家具付きで部屋がよくても、治安がよくないところだったり。ロケーションが抜群だと、あまりにも狭すぎるとか。ここってところが見つからないのだ~。

家に帰って、最後の望みのビレッジボイスに載っていたアパートメント紹介オフィスのホームページ「<http://www.aptfone.com>」にアクセスしてみた。そしたらビックリ。718の物件が毎日アップデートされていたの!! レンタル、購入、サブレット(又貸し)、ルームメイト希望とかの項目から「レンタル」をクリックして、NYのマンハッタンをチョイス、そしてさらに細かく、チェルシーとか、アッパーウエストとか、希望の場所を探していくと、つぎは部屋の種類。STUDIO (ワンルーム) 1bed room、2 & 3bed とか聞いてきて、あとは予算の額をインプットすると、その条件に合った部屋をリストアップしてくれる。ううん、早速、いい感触。チェルシーに3つSTUDIOがあった。ホントかな？ プリントしておこう。残念ながら、まだその場で詳しい問い合わせとかはできなかった。ただ、希望を書いてメールを送ることはできるみたい。一応、送っておこう。「ルームメイトを希望して、誰かとシェアして安く広く住みたい人」をクリックしてみると「あなたはノーマル、ゲイ、バイセクシュアルか？ また、ルームメイトにはどれを望むか？」なんていう項目が生真面目にあるのもNYらしいよね。もち、私は1人で住むつもりよ。

それから、ネットスケープの検索で「apartmentNY」で探したら、あった、あった。不動産屋のホームページがぞろぞろでてきた。夢中で1つずつ見ていくと、かなり有益な情報をキャッチ。このままWWWでお部屋のなかまで、映像を見られて、メールで問い合わせにのってくれたら最高なだけだね。そのなかの1つの不動産とコンタクトをとって、いまチェルシーのドアマン付きのアパートメントの返事待ち。ああ~、決まるといいんだけどな~。ドアマン付きでなくてもいいようなもの、いざとい

かわぐちまさよ
川口雅代

テレビ東京系で放送中の番組「インターネット・エクスプレス」の出演がきっかけで、インターネットの世界に引き込まれる。現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークリポート」(毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ)に出演中。ニューヨーク在住。



うと女ひとりで心細いし、やっぱり少しはスペース欲しいし、NYの多くのアパート住人の悩み「ネズミ」は勘弁してもらいたいし。パスもきれいで、場所も安全で...。なんて



いったら、わがままかな？ 日本ではあたり前でも、こっちで意外と苦労したりするのよね。日本食品のスーパーの掲示板やビデオ屋の個人的伝言板もチェックしてたら、チラシの1つにチェルシーからは離れた、ニューヨーク大学の近くの大学院学生、聖子ちゃんのお部屋があった。見せてもらったら偶然にも彼女は私のお友達の知り合いだった。しかも、彼女もインターネット好き。それゆえ話も盛り上がり、なんと本欄にはインターネットマガジンがあった。ビックリ。チェルシーのアパートメントの返事待ち状態の私に、優しい彼女は返事を少し待ってくれるという。ありがとうね。

彼女とは、偶然が重なり、その後もご縁があった。彼女に会う前の週に初めて参加してみたJANYMUG (ジャンマグ=ジャパニーズインニューヨーク マック ユーザーグループ) で意気投合した、リエちゃんやツルちゃんが誘ってくれた「NYインターネット好きの女の子8人で会おう企画 at CHINA TOWN」のメーリングリストのなかに、なんとその聖子ちゃんの名前があったの!! 「結局、会うことになっていたんですね?」というメールが走った。世の中狭いですね? QuickTake150で写真を撮って、ジャンマグのホームページにのつけることにした。最近のサイバーパーティーでは、みんなの集合写真を後でネットで見るというのがよくあるらしい。そこのトコロの詳しい話はまた来月ね。只今、ネーミング募集中。なんかいいのがあったら教えてね?

それじゃ、またね? Have a good day!! CU! BY BY!! Masshy f2f LOVE, "(**)"

大とえばこれは、30丁目のイーストパークベニューに近いアラワー(戦前のビル)で、24時間ドアマン付き。Classic Studioは古いワンルームという意味。

30's E. 4th Ave	Preston 24hr DM
Classic Stu w/DA \$1250	New kitchen
Classic 1Br-\$1450	STERLING
AND	
40'EUN vic Lg of stu-Belo mid \$842	Stabilized-over sized
PRESTON PROPERTIES 632-0800	Huge LR, gdn, i

この他にも Charming とか Lovely とかは素晴らしいこと。Dream STV も、たぶん小さいとさ、という意味。Renovはきれいなバベビと手を入れた。Elevはエレベータービルディング(ランドリ+地下にある)、Hicellsは天井が高い。no feeと書いてないのはどれもだいたい年間の15%の礼金がかかるのだ!!



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp